ドットマトリックスプリンタ

DP8340 シリーズ

[パラレルインターフェイス]

取扱説明書

⚠ 注意
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- 本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標又は登録商標です。
- 本書の内容は、機能改善のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書にもとづいて本機種を運用した結果の影響、過失による損傷については一切責任を負うことはできませんのでご了承ください。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、理解できない箇所、記述の誤りや洩れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。

© スター精密株式会社　1988,1999

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

分解禁止

■ **絶対に分解したり修理・改造しない。**
発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。
● 修理は、購入先にご相談ください。

禁止

■ **交流 100V 以外は使用しない。**
火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

■ **煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐに電源スイッチを切り、AC コンセントから電源プラグを抜く。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
購入先にご相談ください。

電源プラグを抜く

■ **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
購入先にご相談ください。

⚠警告

■付属品、消耗品の取り付け / 取り外し及びお手入れの際は、電源プラグを抜く。
感電やけがをすることがあります。

■痛んだ電源コード・電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

■電源コードを破損するようなことはしない。
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。

■電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。
電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。

■ぬれた手で電源プラグをさわらない。
ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

■液体や異物などが内部に入ったら、電源スイッチを切り、ACコンセントから電源プラグを抜く。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。購入先にご相談ください。

⚠注意

禁止

■ 次の場所には設置しない。
感電、火災の原因となったり、製品やシステムに悪影響を及ぼすことがあります。

- 静電気や強い磁界が発生するところ。
  故障の原因となります。
- 震動が発生するところ。
  けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ。
  転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 温度・湿度がシステムのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ。
  故障の原因となります。
- 油、鉄分の多い所、ほこりっぽいところ。
  故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ。火気の周辺、または熱気のこもるところ。
  故障や変形の原因となります。
- 漏電や漏水の危険があるところ。
  故障や感電の原因となります。

接触禁止

■ 印字中や印字直後は、サーマルヘッドやモータに手を触れない。
やけどをすることがあります。

■ プリンタ動作中にギヤ、ノブ等の回転部に手を触れない。
可動部に触れることにより、けがをすることがあります。

目　次

1．概　要 1

2．開梱と設置 2

2-1. 開梱 2
2-2. ロール紙を使用する場合 3
2-3. 取り扱い上の注意 4

3．外観と各部の名称 5

3-1. 電源ユニット 5
3-2. プリンタ本体 5
3-3. 各部の説明 6

4．インクリボン・用紙のセット 7

4-1. インクリボンのセット 7
4-2. インクリボンの除去 8
4-3. 用紙のセット 9
4-3-1. モデルDP8340F 9
4-3-2. モデルDP8340S 10
4-4. 用紙の除去 10

5．コントロールコード 11

6．一般仕様 20

7．インターフェイス 24

7-1. インターフェイス仕様 24
7-2. インターフェイスタイミング 24
7-3. コネクタと信号名 25
7-4. ＤＩＰスイッチの設定 26
7-5. 外部機器駆動回路 27
7-6. 非常停止機能 28

8．ユーザー側で電源を用意する場合 29

9．文字コード表 30

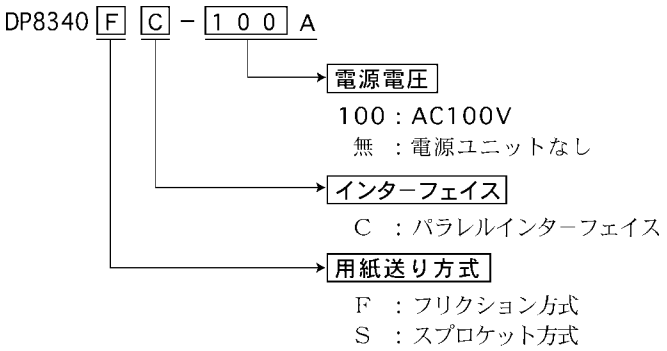
10．フォント表 39

1. 概　要

DP8340 シリーズはＥＣＲ，ＰＯＳ等の電子機器および銀行端末用周辺機器として使用されるシリアルインパクト・ドットマトリクス・プリンタです。
DP8340 シリーズの主な特長は以下の通りです。

1. 赤および黒の二色印字
2. 高速双方向印字（2行/秒、40桁/行）
3. 9ピン印字ヘッド
4. セントロニクス準拠のパラレルインターフェイス
5. 拡大印字、倒立文字、強調文字および赤黒二色印字用コマンドが用意されており、多様な使い方が可能。
6. 1.5KBのデータバッファにより印字中にもデータの受信が可能。
7. 外部機器駆動回路によりペーパーカッタ、用紙巻取り機などの制御が可能。

モデル名称表示方法

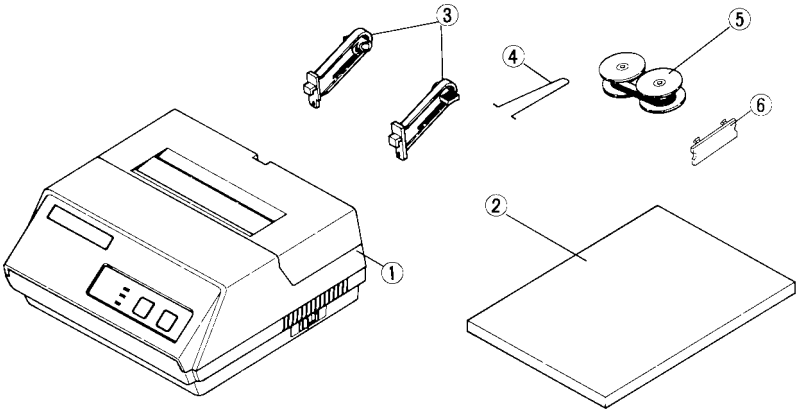


2. 開梱と設置

2-1. 開梱

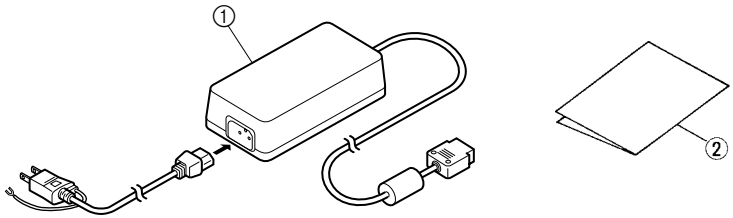
箱を開けましたら、必要な付属品が揃っているか確認してください。

1)　プリンタ本体



① プリンタ本体
② 取扱説明書
③ ロール紙ホルダー
④ 巻込防止金具
⑤ インクリボン
⑥ ＤＩＰスイッチカバー

2)　電源ユニット



① 電源ユニット
② 電源ユニット設置説明書

図2-1　パッキングリスト

2-2. ロール紙を使用する場合

ロール紙を使用する場合は、下記の手順でプリンタにロール紙ホルダーと巻込防止金具を取り付けてください。

1. ロール紙ホルダーをプリンタのロール紙ホルダー取り付け穴に差し込んでください。

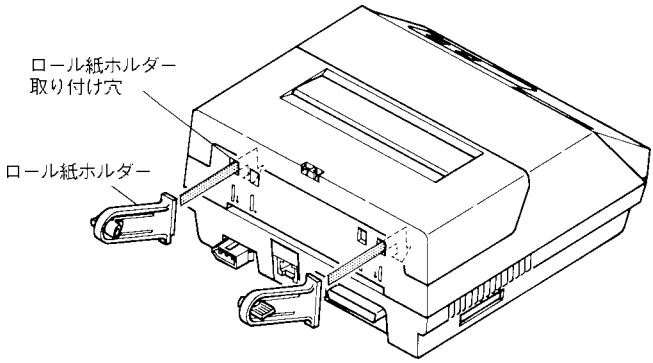


図2-2　ロール紙ホルダーの取り付け

2. 巻込防止金具をプリンタカバーの穴に取り付けてください。
   巻込防止金具を穴に差し込む際、巻込防止金具を下図のようにクロスさせて差し込むと取り付けが容易にできます。

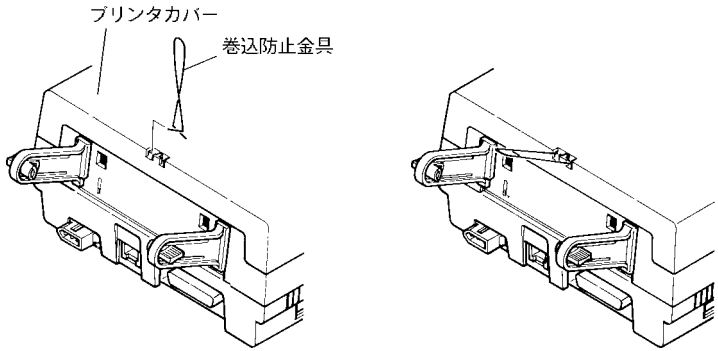


図2-3　巻込防止金具の取り付け

2-3. 取り扱い上の注意

1. 本体を動作させる時は、水平で安定した机上に置いて行ってください。
2. ACラインはノイズを発生する他の装置（大型モータ等）とは分離してとるようにしてください。
3. 本体内へクリップ、虫ピンなど異物を落とさないように注意してください。故障の原因になります。
4. 本体ケース表面を清掃する場合、柔らかな布にアルコール又はベンジンをつけてふき取ってください。シンナー、トリクレン、ケトン系溶剤はプラスチック部品を破損する恐れがありますので使用しないでください。
5. プリンタメカニズムや基板のほこり・ゴミは柔らかなブラシ等で取り去るようにしてください。
6. 電源ON時、電源ユニットの裏ブタは、熱を発生していますので、裏ブタには手をふれないようにしてください。
7. 用紙やインクリボンがセットされていない状態で印字しないでください。印字ヘッドを傷める原因となります。
8. ロール紙の芯と用紙とのとめ方（糊付け）が強いと用紙が終了しても、用紙が芯から離れない場合があります。この場合、紙送りおよび紙無し検知機能がはたらきませんので注意してください。
9. 紙の巻き込み防止、騒音防止、その他のトラブル防止のため印字中はプリンタカバーを必ず取り付けてください。
10. インクリボンの交換時等でプリンタカバーを開ける時は、必ず電源を切ってください。

3. 外観と各部の名称

3-1. 電源ユニット

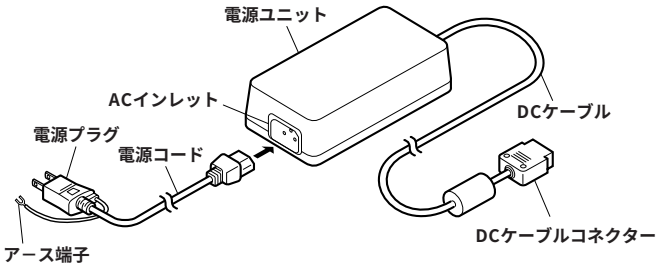


図3-1　電源ユニット

3-2. プリンタ本体

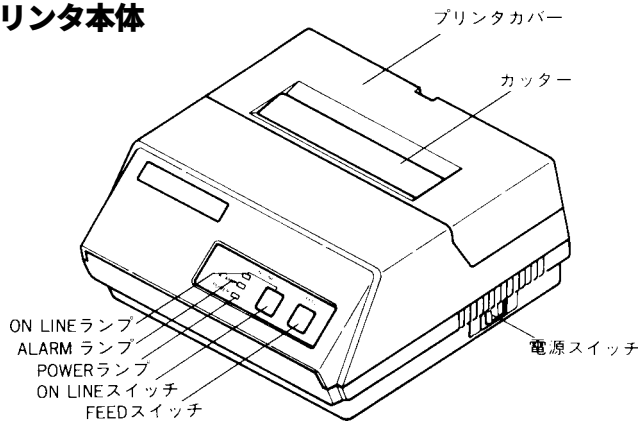


図3-2　プリンタ正面外観図

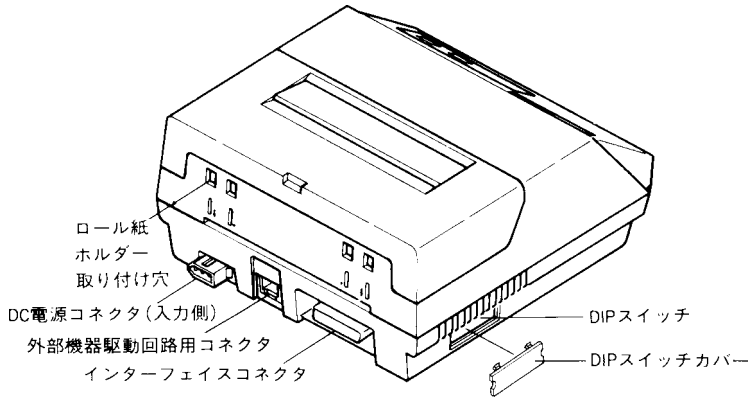


図3-3　プリンタ背面外観図

3-3. 各部の説明

① **AC電源プラグ**	AC100V電圧のコンセントに差し込んでください。
② **DC電源コンセント**	プリンタ本体側のコンセントに差し込むことにより、プリンタ本体にDC12Vが供給されます。
③ **プリンタカバー**	プリンタの防塵、防音の役目をします。
④ **POWERランプ**	電源が投入されている時、点灯(緑色LED)します。
⑤ **ON LINEランプ**	オンライン状態の時、点灯(緑色LED)します。
⑥ **ALARMランプ**	マシンエラー(モータロック)の時、点灯(赤色LED)します。このアラーム状態を解除するには、プリンタの電源を再投入しなければなりません。 用紙がなくなった時、点灯(赤色LED)します。このアラーム状態を解除するには、用紙をセットし、ON LINEスイッチを押して、オンライン状態にしなければなりません。
⑦ **ON LINEスイッチ**	ON LINE/OFF LINEの切替を行います。電源投入時には、ON LINE状態となります。
⑧ **FEEDスイッチ**	このスイッチを押すと、押されている間連続して紙送りを行います。このスイッチを押したまま電源を投入すると自己印字(※1)が行われます。
⑨ **インターフェイスコネクタ**	各種ホストコンピュータとケーブルを介して接続します。接続時には、ホストコンピュータおよびプリンタの電源が切れていることを確認してください。
⑩ **DIPスイッチ**	ユーザーの各種要望に応じるため、DIPスイッチを設けて、各種機能の選択を可能にしています。（第7章の4項を参照）
⑪ **外部機器駆動回路用コネクタ**	キャッシュドロワー、巻取り機、ペーパーカッターなどの外部機器と接続します。

※1　自己印字機能

このプリンタには、単体で印字機能をチェックできる自己印字機能がついています。

インクリボン、用紙をセットした後、FEEDスイッチを押しながら、電源をONにすると、自己印字を開始します。12行のテストパターンを印字すると自動的に印字を停止します。

4. インクリボン・用紙のセット

4-1. インクリボンのセット

① 電源を切り、プリンタカバーを上方へ持ち上げ、取り外してください。
注意：印字直後は印字ヘッドが高熱になっておりますので、ふれないように注意してください。

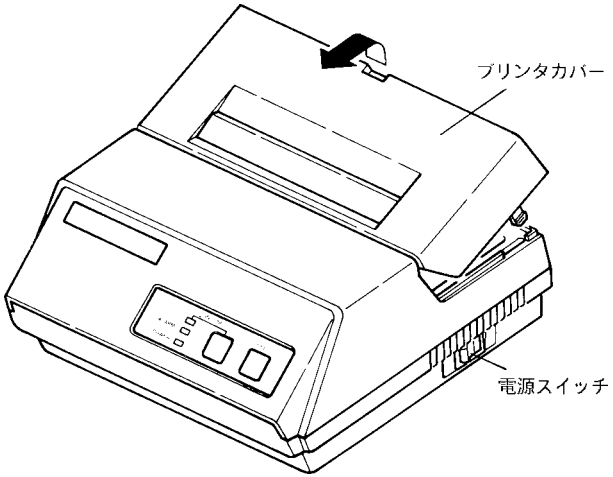


図4-1　プリンタカバーの取り外し

② インクリボンをプラテンと印字ヘッドの間に通し、次に左右のリボンガイドを通過させた後、スプール駆動ピンを下側にして（図4-3参照）、スプール軸に挿入します。スプールのリボンがたるむ方向に回転させながら、押下げてください。
リボン検出レバーがインクリボンにあたりますが、レバーは自動的に外側に押し広げられスプールがセットし易くなります。

③ ２個のスプールをセットした後、片方のスプールを手で回しながら、インクリボンのたるみをなくしてください。

④ 最後に、リボンのヨレがないか、リボンガイドからリボンが外れていないか、リボン検出レバーに巻き付いていないかを確認してください。問題無ければセット終了です。

リボン寿命

品　　名	リボン寿命	
	黒　色	赤　色
SF-03BR (富士科学紙工業(株))	約80万文字	約40万文字

品　　名	リボン寿命
	黒　色
SF-03B (富士科学紙工業(株))	約80万文字

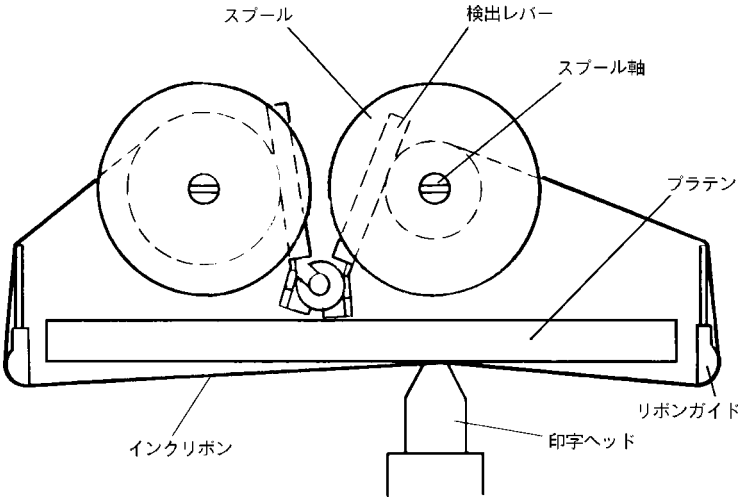


図4-2　インクリボンのセット

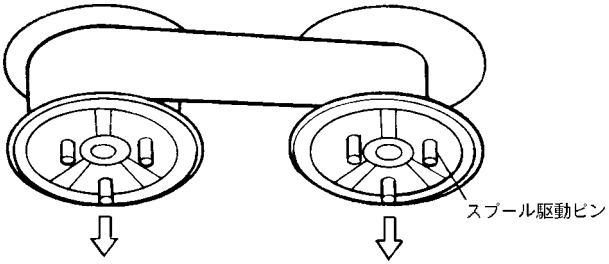


図4-3　リボンスプール

4-2. インクリボンの除去

① 手の指先でスプール上部を持ち、インクリボンのたるむ方向に回しながら、ゆっくりと上に引き上げます。すると、リボン検出レバーが、外側に押し広げられますので、そのまま上方に引き上げ、除去してください。

注意：強い力で無理に引き上げますと故障の原因になります。ゆっくりと引き上げてください。

4-3. 用紙のセット

4-3-1. モデルDP8340F

① ロール紙の先端をまっすぐに切ってください。
② ロール紙をロール紙ホルダーにセットしてください。
③ ロール紙の先端をプリンタ挿入口からまっすぐに挿入してください。
④ 電源スイッチを”ON”後、FEEDスイッチを押して、用紙をプリンタ内に導きます。用紙が用紙出口から出てきたら、FEEDスイッチを離してください。

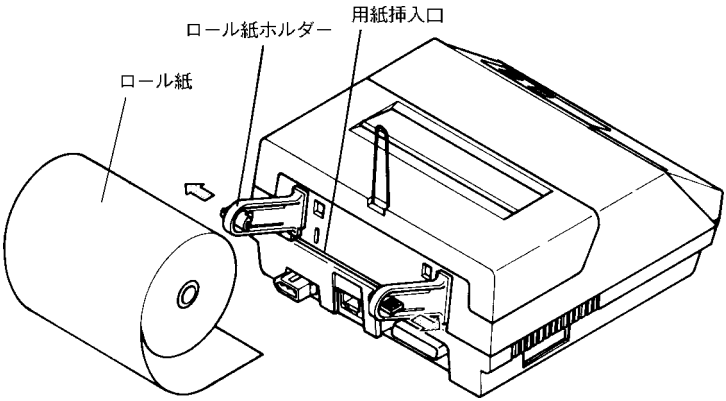


図4-4　用紙のセット(1) [モデルDP8340F]

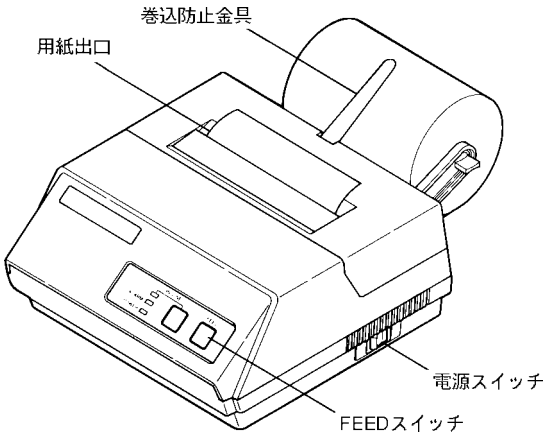


図4-5　用紙のセット(2) [モデルDP8340F]

4-3-2. モデルDP8340S

① スプロケット用紙の先端を下図のように穴から約1/4インチのところでまっすぐに切ってください。ミシン目がある場合はミシン目より切ってください。

② 用紙の先端をプリンタ挿入口からALARMランプが消えるまでまっすぐに挿入していきます。ALARMランプが消えたところでFEEDスイッチを押し続けてください。プリンタは８行の間欠紙送りを行います。
８行の間欠紙送りが終了したらFEEDスイッチから手を離してください。この間欠紙送りの最中に用紙が斜めになった場合はペーパーレリースレバーを押しながら、用紙をまっすぐにゆっくりと引き戻してください。この時、スプロケット穴の破れや変形があれば用紙の先端をまっすぐに切って、再度②の動作を行ってください。

③ 用紙がまっすぐに送られていくようでしたら、再度FEEDスイッチを押し続けて間欠送りから連続送りに切り替えてください。

④ 用紙が用紙出口から出てきたらFEEDスイッチから手を離してください。

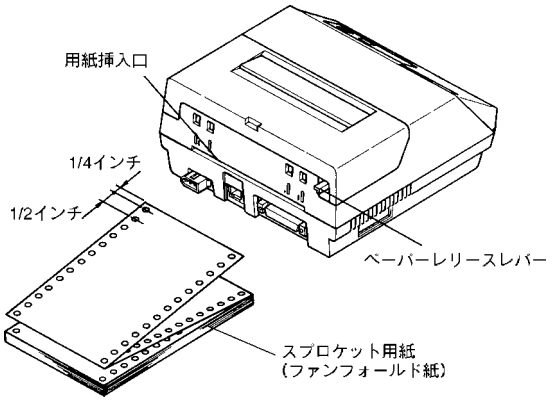


図4-6　用紙のセット(1) [モデルDP8340S]

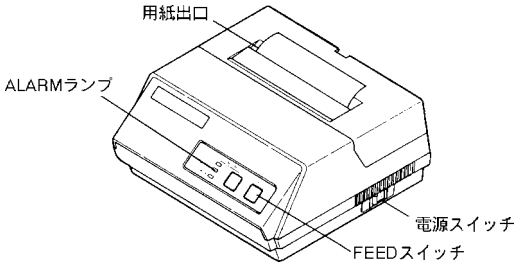


図4-7　用紙のセット(2) [モデルDP8340S]

4-4. 用紙の除去

用紙を除去する場合は、用紙挿入口付近で用紙を切り、FEEDスイッチを押して除去してください。

注意：用紙を手で抜き取る場合、用紙が斜めになり、プリンタ内で用紙が詰まることがあります。用紙の除去はFEEDスイッチを押して行ってください。

5. コントロールコード

コード ＬＦ
(0A)H

機能 印字改行命令

概要 このコードの入力により、ラインバッファ内のデータを印字し、１行分の紙送りを行います。
なお、このコードに先行するデータがないときは、１行分の紙送りのみを行います。

コード ＣＲ
(0D)H

機能 印字改行命令

概要 機能はＬＦコードと同じです。
但し、DIPスイッチ3がON(工場出荷時ON)の場合、CRコードは無効となります。

コード ＳＯ
(0E)H

機能 拡大文字の選択

概要 このコードの入力により、以降のデータを通常の２倍幅の拡大文字で印字します。

コード ＤＣ４
(14)H

機能 拡大文字の解除

概要 このコードの入力により、ＳＯコードにより設定された拡大文字の選択を解除し、以降のデータを通常の幅の文字で印字します。

コード ＥＳＣ－１
(1B)H (2D)H (01)H 又は(1B)H (2D)H (31)H

機能 アンダーラインモードの選択

概要 このコードの入力により、以降のデータをすべてアンダーラインとともに印字します。

コード ＥＳＣ－０
(1B)H (2D)H (00)H 又は(1B)H (2D)H (30)H

機能 アンダーラインモードの解除

概要 このコードの入力により、アンダーラインモードを解除します。

コード ＳＩ
(0F)ｈ

機能 倒立印字の選択

概要 このコードの入力により、倒立文字で印字します。
なお、このコードは１行の頭で入力してください。それ以外は無視されます。従って、１行内の正立・倒立の混在は出来ません。

コード ＤＣ２
(12)ｈ

機能 倒立印字の解除

概要 このコードの入力により、倒立印字が解除されます。
なお、このコードは１行の頭で入力してください。

コード ＥＳＣ　Ｅ
(1B)ｈ (45)ｈ

機能 強調印字モードの選択

概要 このコードの入力により、以降のデータを強調文字で印字します。
なお、このモードの時、片方向印字となります。

コード ＥＳＣ　Ｆ
(1B)ｈ (46)ｈ

機能 強調印字モードの解除

概要 このコードの入力により、強調印字モードを解除します。

コード ＥＳＣ　４
(1B)ｈ (34)ｈ

機能 赤色文字印字の選択

概要 このコードの入力により、以降のデータが赤字で印字されます。
ＥＳＣ ５コードの入力により解除され、黒色文字に戻ります。
ＥＳＣ ４およびＥＳＣ ５により一行に赤黒混在印字が可能です。
なお、DIPスイッチのSW5がOFFの時、このコードは無視されます。

コード ＥＳＣ　５
(1B)ｈ (35)ｈ

機能 赤色文字印字の解除

概要 このコードの入力により、赤色文字印字を解除します。

コード ＥＳＣ　Ｒｎ
(1B)H (52)H n

機能 国際文字の選択

概要 このコードの入力により、ｎの値に応じて国際文字を選択します。

ｎ＝0：U.S.A.　　3：イギリス　　6：イタリア
1：フランス　　4：デンマーク　　7：スペイン
2：ドイツ　　5：スウェーデン　8：日本

なお、国際文字はDIPスイッチによっても設定することができますがコントロールコード設定の方を優先します。
国際文字は９章文字コードおよび1０章のフォント表を参照してください。

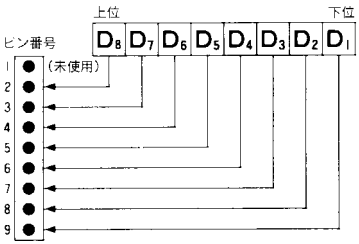
コード ＥＳＣ ＆ 0 n_1 n_2〔m_0 m_1 m_2 m_3 m_4 m_5〕 n_2-n_1+1
(1B)H (26)H (00)H n_1 n_2〔m_0 m_1 m_2 m_3 m_4 m_5〕 n_2-n_1+1

機能 ダウンロード文字の定義

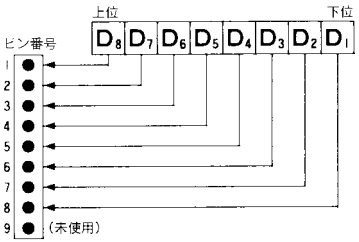
概要 ダウンロード文字を定義します。
このプリンタは、９章の文字コードに示す文字を印字しますが、これ以外にユーザーが自由に作成できる文字があります。これをダウンロード文字といいます。
ダウンロード文字は最大10文字まで定義することができ、定義された文字パターンはプリンタのＲＡＭに記憶されます。従って、プリンタの電源をOFFするとダウンロード文字は消えてしまいます。
n_1 n_2は、ダウンロード文字を書き込む場所の範囲を示し、
(21)H≦n_1≦n_2≦(7F)H の範囲で指定します。ダウンロード文字が１文字の場合はn_1=n_2となります。
m_0は文字パターンと印字ヘッドの関係を示します。（下記参照）
m_1 …m_5は文字パターンを示します。

文字パターンデータと印字ヘッドの関係

m_0 ＝ (00)H の場合



m_0 ＝ (80)H の場合



コード ＥＳＣ％１
(1B)H (25)H (01)H 又は(1B)H (25)H (31)H

機能 ダウンロードモードの設定

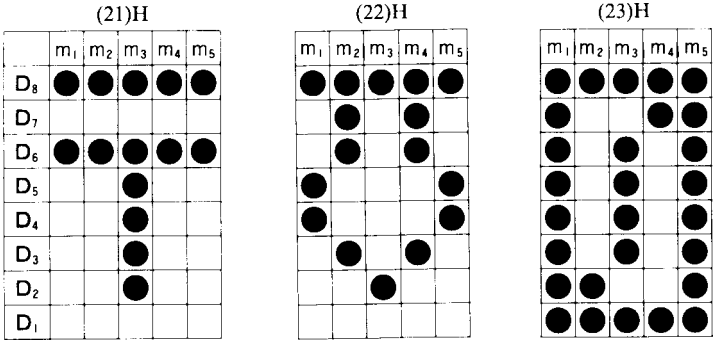
概要 このコードの入力により、ダウンロードモードを設定します。
前述した<ESC>& 0コードによりダウンロード文字を定義しただけでは、ダウンロード文字を印字することはできません。ダウンロード文字を印字するにはこのコードをプリンタに送ることにより可能となります。

コード ＥＳＣ％０
(1B)H (25)H (00)H 又は(1B)H (25)H (30)H

機能 ダウンロードモードの解除

概要 このコードの入力により、ダウンロードモードを解除し、標準書体の文字（９章の文字コード表にある文字）を選択します。
電源投入時は、標準書体の文字を選択します。

例 実際にダウンロードによる印字を考えてみましょう。
下記にダウンロード文字をデザインします。



次にダウンロード文字を定義します。
ダウンロード文字の書き込み場所(文字コード)を(21)H、(22)H、(23)Hとすると、n_1=(21)H、n_2=(23)Hとなります。
文字パターンデータと印字ヘッドの関係は３文字とも９ピンを未使用とします。したがって、m_0=(80)Hとなります。
データm_1～m_5を16進数に変換すると次のページのようになります。

データ	2進数	16進数
m1	10100000	A0
m2	10100000	A0
m3	10111110	BE
m4	10100000	A0
m5	10100000	A0

データ	2進数	16進数
m1	10011000	98
m2	11100100	E4
m3	10000010	82
m4	11100100	E4
m5	10011000	98

データ	2進数	16進数
m1	11111111	FF
m2	10000011	83
m3	10111101	BD
m4	11000001	C1
m5	11111111	FF

データ送信例

(1) ダウンロード文字定義	(1B)H (26)H (00)H (21)H (23)H (80)H (A0)H (A0)H (BE)H (A0)H (A0)H (80)H (98)H (E4)H (82)H (E4)H (98)H (80)H (FF)H (83)H (BD)H (C1)H (FF)H
(2) ダウンロードモードの設定	(1B)H (25)H (01)H
(3) 文字コード印字	(21)H (22)H (23)H (0A)H
(4) ダウンロードモードの解除	(1B)H (25)H (00)H
(5) 文字コード印字	(21)H (22)H (23)H (0A)H

印字サンプル

コード ESC a n
(1B)H (61)H n

機能 n行紙送りの実行

概要 このコードの入力により、ラインバッファ内のデータを印字した後、n行の紙送りを実行します。また、nの値は1から120までです。

コード ESC C n
(1B)H (43)H n

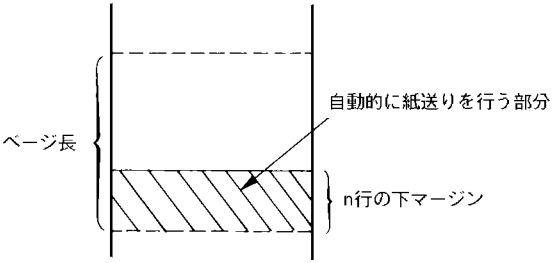
機能 行単位のページ長設定

概要 このコードの入力により、1ページの長さをn行に設定します。
なお、nの値は1から120までです。また、電源投入時には、42行に設定されています。なお1行は、1/6インチです。

コード ＥＳＣ Ｎ ｎ
(1B)H (4E)H n

機能 ｎ行の下マージン設定

概要 このコードの入力により、ｎ行の下マージンを設定します。
0≦ｎ≦120　初期設定値はｎ＝0



コード ＥＳＣ Ｏ
(1B)H (4F)H

機能 下マージンの解除

概要 このコードの入力により、下マージンを解除します。

コード ＦＦ
(0C)H

機能 改ページ（フォームフィード）

概要 このコードの入力により、ラインバッファ内のデータを印字した後、次ページの頭出し動作を行います。

コード ＥＳＣ ＠
(1B)H (40)H

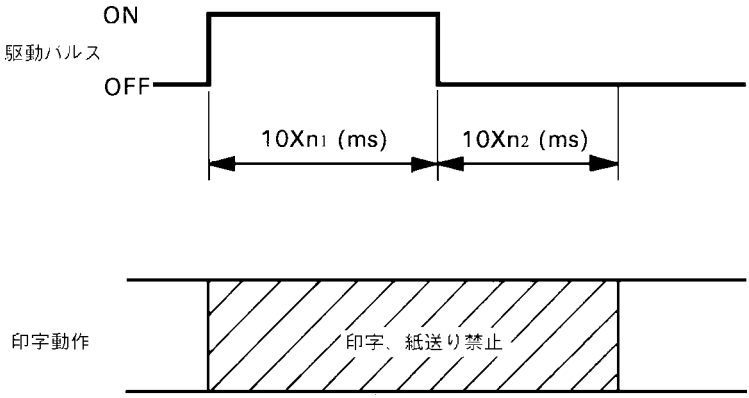
機能 プリンタイニシャライゼーション

概要 このコードの入力により、既に設定された各種の条件を解除し電源投入時と同じ状態にリセットします。
但し、ラインバッファ、データバッファ及び外部機器駆動パルス幅の設定（ESC BEL n1 n2）は解除されません。

コード　ＥＳＣ　ＢＥＬ n_1 n_2
(1B)$_H$ (07)$_H$ n_1 n_2

機能　外部機器１の駆動パルス幅の設定

概要　外部機器（たとえばキャッシュドロワー、ペーパーカッタ、用紙巻取機等）を駆動するための通電時間設定コマンドです。
通 電 時 間＝10× n_1 (ms)
ディレイ時間＝10× n_2 (ms)
なお、１≦n_1≦127、１≦n_2≦127
初期設定値　n_1＝n_2＝20



印字後、ＢＥＬおよびＦＳコードにより実行する。

コード　ＢＥＬ
(07)$_H$

機能　外部機器１の駆動命令Ａ

概要　ＥＳＣ　ＢＥＬ n_1 n_2コードによって設定された外部機器１の駆動条件を実行します。

コード　ＦＳ
(1C)$_H$

機能　外部機器１の駆動命令Ｂ

概要　ＥＳＣ　ＢＥＬ n_1 n_2コードによって設定された外部機器駆動条件を実行します。
外部機器駆動命令A(コード：ＢＥＬ)との違いは、下記の通りです。
プリンタは、コードＦＳを受信したら、すぐに命令を実行するのに対して、コードＢＥＬは、他のコントロールコードと同様に受信後、一旦データバッファ内にストアされ、受信した順に実行されます。

コ　ー　ド　ＳＵＢ
(1A)$_{H}$

機　　能　外部機器２の駆動命令Ｂ

概　　要　外部機器２を駆動します。通電時間は200ms ON、200m sec OFFと固定されています。
コードＳＵＢを受信したら、すぐに命令を実行します。

コ　ー　ド　ＣＡＮ
(18)$_{H}$

機　　能　印字データのキャンセル

概　　要　このコードの入力により、データバッファおよびラインバッファがクリアされます。

コントロールコード表

	シンボル	コード	機　　能
1	LF	(0A)H	印字改行
2	CR	(0D)H	印字改行（ＬＦと同じ）
3	SO	(0E)H	拡大印字
4	ＤＣ４	(14)H	拡大解除
5	ＥＳＣ－１	(1B)H(2D)H(01)H (1B)H(2D)H(31)H	アンダーライン
6	ＥＳＣ－０	(1B)H(2D)H(00)H (1B)H(2D)H(30)H	アンダーライン解除
7	SI	(0F)H	倒立印字
8	ＤＣ２	(12)H	倒立印字解除
9	ＥＳＣ Ｅ	(1B)H(45)H	強調印字（片方向印字）
10	ＥＳＣ Ｆ	(1B)H(46)H	強調印字解除
11	ＥＳＣ ４	(1B)H(34)H	赤色印字
12	ＥＳＣ ５	(1B)H(35)H	赤色印字解除
13	ＥＳＣ Ｒｎ	(1B)H(52)H n	国際文字の選択
14	ＥＳＣ＆０...	(1B)H(26)H(00)H ...	ダウンロード文字の定義
15	ＥＳＣ％１	(1B)H(25)H(01)H (1B)H(25)H(31)H	ダウンロードモードの設定
16	ＥＳＣ％０	(1B)H(25)H(00)H (1B)H(25)H(30)H	ダウンロードモードの解除
17	ＥＳＣ ａｎ	(1B)H(61)H n	ｎ行の紙送り
18	ＥＳＣ Ｃｎ	(1B)H(43)H n	ｎ行のページ長設定（ｎ＝1～120） 初期設定値（ｎ＝42）
19	ＥＳＣ Ｎｎ	(1B)H(4E)H n	ｎ行の下マージン設定（ｎ＝0～120） 初期設定値（ｎ＝0）
20	ＥＳＣ Ｏ	(1B)H(4F)H	下マージン解除
21	FF	(0C)H	改ページ
22	ＥＳＣ@	(1B)H(40)H	プリンタのイニシャライゼーション
23	ESC BEL n_1 n_2	(1B)H(07)H n_1 n_2	外部機器１の駆動パルス幅の設定 初期設定値（n_1＝n_2＝20）
24	BEL	(07)H	外部機器１の駆動命令Ａ
25	FS	(1C)H	外部機器１の駆動命令Ｂ
26	SUB	(1A)H	外部機器２の駆動命令Ｂ
27	CAN	(18)H	印字データのキャンセル

6. 一般仕様

印字方式：	シリアルインパクトドットマトリクス ９ワイヤー	
印字桁数：	４０桁（12CPI）	
印字速度：	約２行／秒	
印字方向：	双方向	
行送り：	１/６インチ	
紙送り方式：	フリクションフィードまたはスプロケットフィード	
紙送りスピード：	約12行／秒	
キャラクタ数：	ASCII	96文字
	特殊文字	64文字
	カタカナ	64文字
	IBM特殊文字	64文字
	ブロックグラフィック	64文字
	IBMブロックグラフィック	50文字
	ダウンロード文字	10文字
フォント構成：	キャラクタ印字	5×9
	ブロックグラフィック	6×6（1部6×8）
文字サイズ：	2.42 (H) × 1.71 (W) mm	
ドット間隔：	0.35 (H) × 0.35 (W) mm	
印字領域：	84.3 mm （図6-1、6-2参照）	
データバッファ：	約１.５KB	
インターフェイス：	パラレルインターフェイス（セントロニクス準拠）	
外部機器駆動回路：	２回路（12V、1A MAX）	
検知器：	紙無し	
外形寸法(プリンタ本体)：	202(W)×200(D)×98(H) mm (ロール紙ホルダー、DCコネクタを除く)	
(電源ユニット)：	60(W)×120(D)×36(H) mm (ACケーブルを除く)	
重　量(プリンタ本体)：	約1.9kg	
(電源ユニット)：	約0.4kg (ACケーブルを除く)	
電源ユニット：	入力　AC100V～240V　0.8A Max 出力　DC 12V　2.0A	
用紙仕様：		
用紙タイプ	普通紙またはカーボン紙（上用紙、下用紙）	
用紙幅	114.3 mm (4.5")（図6-1、6-2参照）	
巻径(ロール紙の場合)	最大外周巻径 80 mm	
用紙厚（単紙）	0.07mm (52.3g/m^2)～0.09mm (64g/m^2)	
（複写紙）	オリジナル(1枚) ＋ コピー(1枚) 総厚で0.13mm(MAX) （上用紙 40g/m^2、下用紙 40g/m^2）	

インクリボン仕様：

カラー	赤黒２色リボンまたは黒単色リボン
リボン材質	ナイロン＃40　デニール
リボン寸法	13 mm × 6 m
スプール寸法	13 mm(W)、35 mm径
推奨リボン	SF−03BR（2色）、SF−03B（黒単色）
メーカー	富士化学紙工業(株)

環境条件：

動作時	温度　＋ 5℃～40℃
	湿度　　10%～80%
保存時	温度　−20℃～＋70℃
	湿度　　5%～95%（＋40℃）

ヘッド寿命：　７千万文字

メカニズム信頼性：　500万行 MCBF（ヘッドを除く）

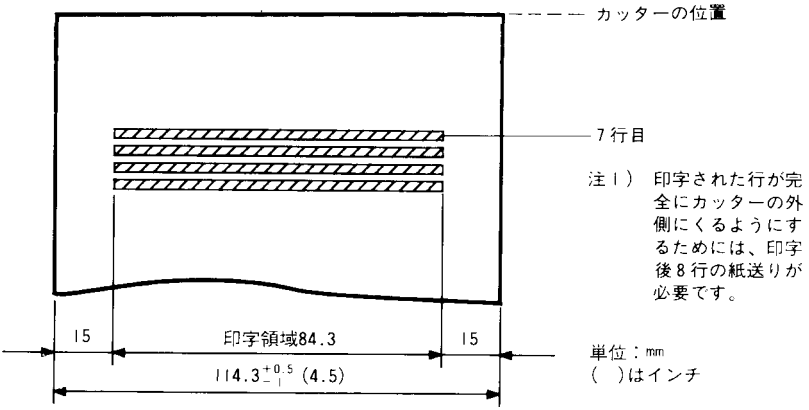


図6-1　用紙仕様および印字領域（モデルDP8340F）

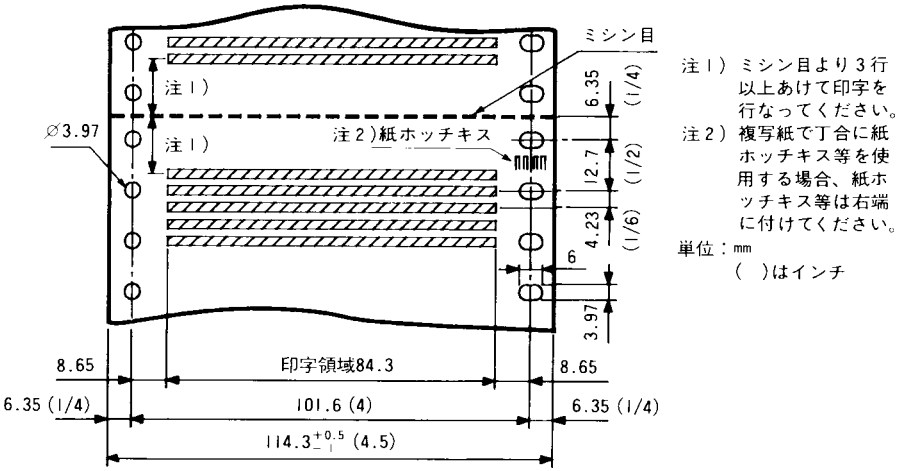


図6-2　用紙仕様および印字領域（モデルDP8340S）

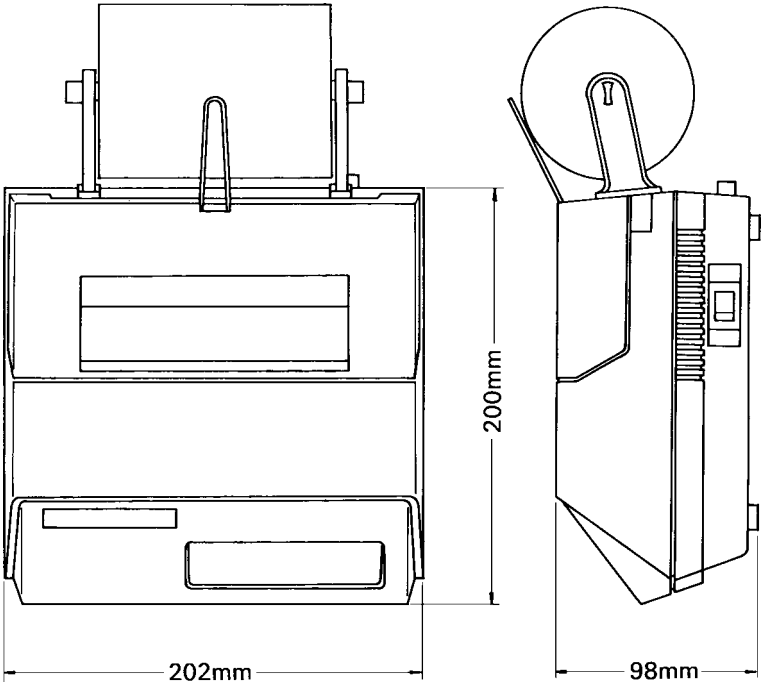


図6-3　外形寸法（プリンタ本体）

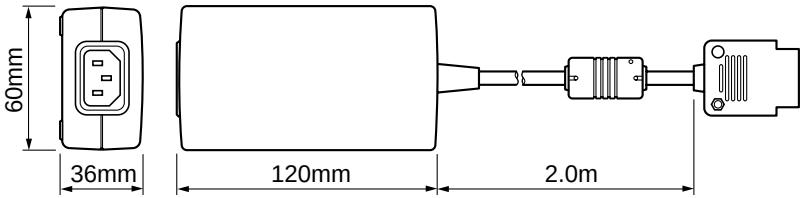


図6-4　外形寸法（電源ユニット）

7. インターフェイス

7-1. インターフェイス仕様

① インターフェイス：セントロニクスパラレルインターフェイス準拠
② データ転送速度 ：1000～6000CPS
③ 同　期　方　式 ：外部供給ストローブパルスによる
④ ハンドシェイク ：$\overline{\text{ACK}}$およびＢＵＳＹ信号による
⑤ ロジックレベル ：TTLレベルにコンパチブル

7-2. インターフェイスタイミング

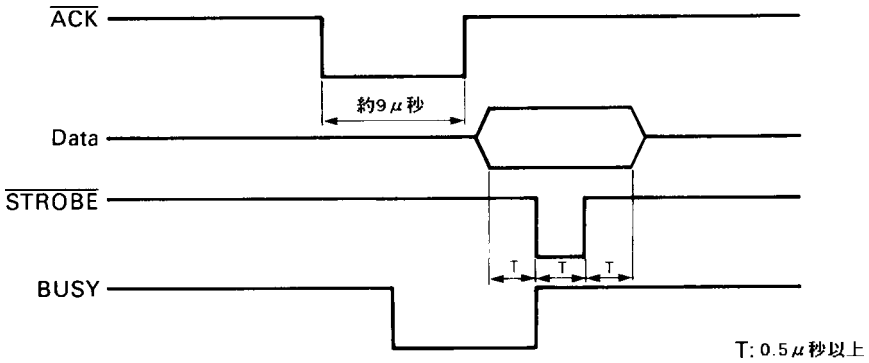


図7-1　インターフェイスタイミング図

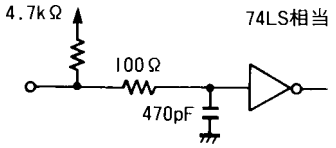
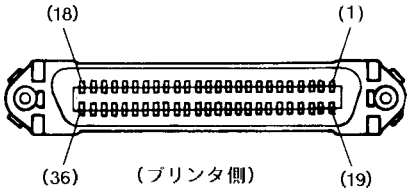
	信　号　名	回　路　例
入力	DATA 1 ～ DATA 8	
入力	$\overline{\text{STROBE}}$	
出力	BUSY $\overline{\text{ACK}}$	

図7-2　インターフェイス回路例

7-3. コネクタと信号名

ピン番号	信 号 名	入出力区分	機　能　説　明
1	$\overline{\text{STROBE}}$	IN	データを読み込むためのストローブパルスです。通常は、“ HIGH ”レベルです。 “ LOW ”レベルとなった後、データを読み込みます。
2～9	DATA1～8	IN	データの１ビット目から８ビット目までのパラレル信号です。データが“ １ ”であれば“ HIGH ”レベル、データが“ 0 ”であれば“ LOW ”レベルとなります。
10	$\overline{\text{ACK}}$	OUT	データの取り込み完了時に発生する９μ秒程度のパルス幅をもつ信号です。このパルス信号が完了した時点で次のデータの受付が可能となります。
11	BUSY	OUT	プリンタの動作状態を示すDCレベルの信号です。 “ LOW ”レベルの状態で次のデータの受付が可能となります。 “ HIGH ”レベルの時にプリンタはデータを受け取ることができません。 プリンタは下記の時、“ HIGH ”となります。 ①データエントリー中 ②オフラインの時 ③エラー状態の時
12	PAPER OUT	OUT	用紙がなくなったことを示すDCレベルの信号です。 定常状態で“ LOW ”レベルです。用紙がなくなった場合に“ HIGH ”レベルとなります。
13	SELECTED	OUT	プリンタのモードがオンライン状態の時に“ HIGH ”レベルとなるDCレベルの信号です。
14～15	N／C		未使用
16	SIGNAL GND		信号グランド
17	SHASSIS GND		プリンタフレームのグランド
18	N／C		未使用
19～30	TWISTED PAIR RETURN		各種信号のリターン用信号です。各々の対応する信号線とツイストペア線で接続します。
31	$\overline{\text{RESET}}$	IN	制御回路をリセットするための信号で“ LOW ”レベルでプリンタを初期状態にリセットし、バッファメモリをクリアします。
32	$\overline{\text{ERROR}}$	OUT	プリンタが印字不能状態にある時、“ LOW ”レベルとなります。（7-6項非常停止機能を参照）
33	EXT GND		外部接続用のグランド端子
34～35	N／C		未使用
36	–	–	プリンタ側は常に“ HIGH ”レベルに固定されています。



Amphenol 57-30360
コネクタに準拠

図7-3　パラレルインターフェイスコネクタ

7-4. ＤＩＰスイッチの設定

ＤＩＰスイッチの設定を変更する時は、プリンタとコンピュータの両方の電源スイッチを切ってから行ってください。

工場出荷時の設定：すべてON

スイッチ	機　　能	ＯＮ	ＯＦＦ
1	文字コード表（下表参照）		
2			
3	コントロールコードCR	無　効	有　効
4	赤印字の印字方向＊1	双方向	片方向
5	リボン	二色＊2	単色＊3
6	国際文字セット（下表参照）		
7			
8			

＊1　モデルDP8340Sでスプロケット用２枚複写用紙を使用する場合、リボンシフト時にリボンが紙ホッチキスにひっかかるので、DIPスイッチをOFFにし、片方向印字にしてください。
　　上記以外の場合は、DIPスイッチはONのままとし、双方向印字にします。
＊2　赤黒リボンを使用し、二色印字を行う場合。
＊3　単色リボンを使用する場合。

文字コード表

スイッチ	U.S.A. & Europe	IBM #1	IBM #2	日　本
1	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ
2	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ

国際文字セット

スイッチ	U.S.A.	フランス	ドイツ	イギリス	デンマーク	スウェーデン	イタリア	スペイン
6	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ
7	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ
8	ＯＮ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ

（注記）　ディップスイッチ1、2が両方ともＯＦＦ(文字コードが日本)の時、ディップスイッチ6、7、8の設定にかかわらず常に国際文字セットは日本が選択されます。

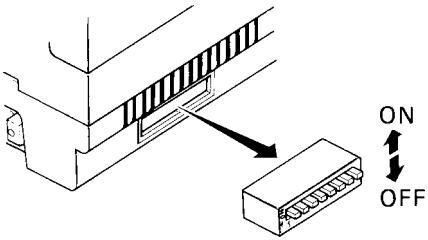


図7-4　DIPスイッチの設定

7-5. 外部機器駆動回路

プリンタのコントロール基板に外部機器（たとえばキャッシュドロワー、ペーパーカッタ、用紙巻取り機等）を駆動させるためのドライブ回路が装備されています。
コントロール基板には、ドライブ回路の出力側として、６Pモジュラージャックが実装されているので、このドライブ回路を使用する場合は、６Pモジュラージャックにケーブルを取り付けてください。（なお、ケーブルはユーザー側で用意してください。）

１．ドライブ回路

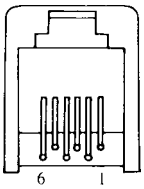


図7-5
６Pモジュラージャック
コネクタ

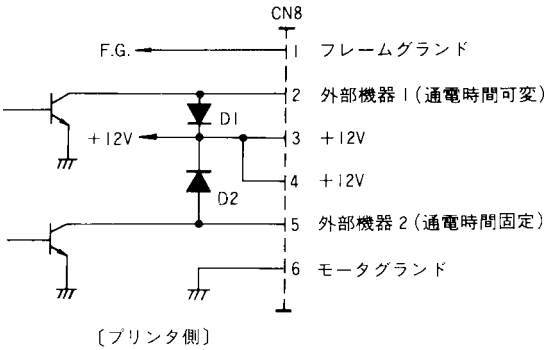


図7-6　ドライブ回路

ドライブ出力	12V、MAX1.0A

	絶対定格 (Ta＝25℃)	
D１	逆耐圧	100V
D２	せん頭順電流	1A

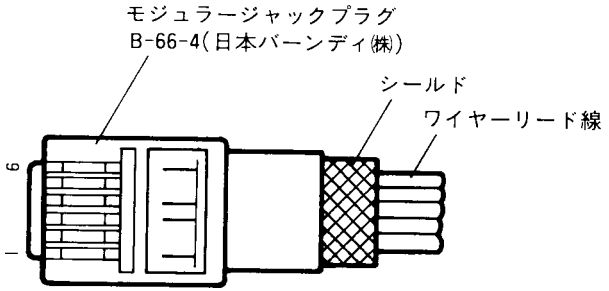
〔注記〕 外部機器１と外部機器２を同時に駆動することは出来ません。

2． 制御コマンド

ドライブ回路を制御するコマンドは、ＥＳＣ ＢＥＬn1n2、ＢＥＬ、ＦＳおよびSUBです。５章のコントロールコードを参照してください。

3． 推奨ケーブル

推奨ケーブルの仕様を下記に示します。



注記１） ピンNo.１（フレームグランド）はシールド線とする。

7-6. 非常停止機能

プリンタの動作中に下記の異常を検出した場合、プリンタは動作を停止し、$\overline{\text{ERROR}}$信号を“LOW”レベルにします。この非常停止からの解除は、エラー原因を取り除きプリンタの電源を再投入しなければなりません。

〔プリンタの異常〕

ａ．モータロック

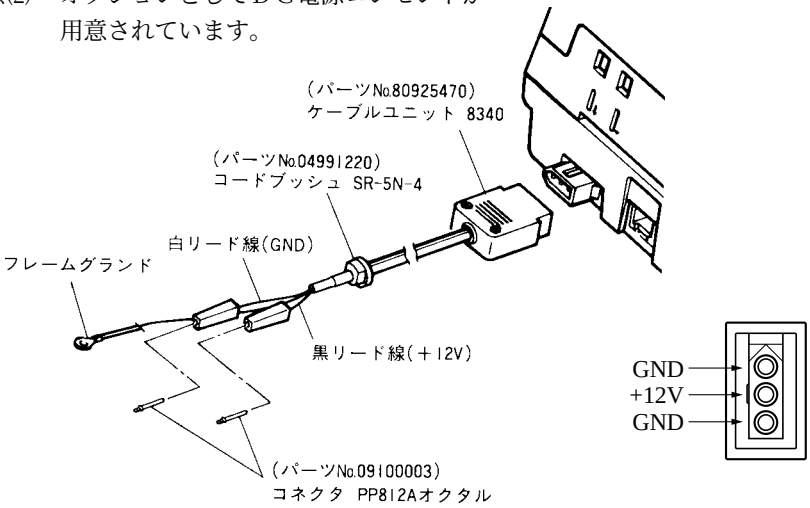
ｂ．タイミング検出器の動作不良（信号の不発）

8. ユーザー側で電源を用意する場合

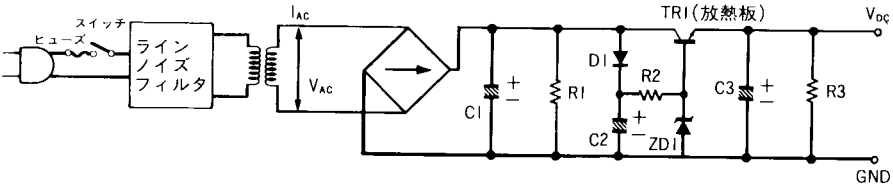
プリンタの電源として付属の電源ユニットを使用せず、ユーザー側で用意する場合、下記の点に注意してください。

注意(1)　供給電源としては＋12V($^{+10\%}_{-5\%}$)、２A以上のものを使用し、その出力にC＝4700μF/25V～6800μF/25Vの電解コンデンサーを接続してください。

注意(2)　オプションとしてDC電源コンセントが用意されています。



参　考　電源は図8-1の電源回路を参考にして、設計してください。



注１）ラインノイズフィルタの設計は、プリンタを設置する場所のノイズ環境を考慮して、使用者側で決定してください。

注２）上記以外の定数は使用者側で決定してください。

V_{AC}	14V	C2	100～200μF/25V
V_{DC}	12V $^{+10\%}_{-5\%}$	ZD1	VZD=14V(1W)
I_{AC}	2～3A	C3	4700～6800μF/25V
C1	6800μF/25V	TR1	2SD633(東芝)

図8-1　電源参考回路図

9. 文字コード表

1)　U.S.A. & Europe（DIPスイッチ1：ON，DIPスイッチ2：ON）

Hexa-decimal	0	1	2	3	4	5	6	7
0	0	16	SP 32	0 48	@ 64	P 80	` 96	p 112
1	1	17	! 33	1 49	A 65	Q 81	a 97	q 113
2	2	DC2 18	" 34	2 50	B 66	R 82	b 98	r 114
3	3	19	# 35	3 51	C 67	S 83	c 99	s 115
4	4	DC4 20	$ 36	4 52	D 68	T 84	d 100	t 116
5	5	21	% 37	5 53	E 69	U 85	e 101	u 117
6	6	22	& 38	6 54	F 70	V 86	f 102	v 118
7	BEL 7	23	' 39	7 55	G 71	W 87	g 103	w 119
8	8	CAN 24	(40	8 56	H 72	X 88	h 104	x 120
9	9	25	) 41	9 57	I 73	Y 89	i 105	y 121
A	LF 10	SUB 26	* 42	: 58	J 74	Z 90	j 106	z 122
B	11	ESC 27	+ 43	; 59	K 75	[91	k 107	{ 123
C	FF 12	FS 28	, 44	< 60	L 76	\ 92	l 108	¦ 124
D	CR 13	29	− 45	= 61	M 77	] 93	m 109	} 125
E	SO 14	30	. 46	> 62	N 78	^ 94	n 110	~ 126
F	SI 15	31	/ 47	? 63	O 79	_ 95	o 111	▩ 127

(SP: Space)

Hexa-decimal	8	9	A	B	C	D	E	F
0	SP 128	144	Ä 160	é 176	ù 192	ā 208	224	240
1	129	145	Ö 161	è 177	ū 193	â 209	225	241
2	130	146	Ü 162	ē 178	û 194	° 210	226	242
3	131	147	β 163	ê 179	ç 195	°C 211	227	243
4	132	148	§ 164	ï 180	¿ 196	°F 212	228	244
5	133	149	a 165	ſ 181	Ñ 197	Ω 213	229	245
6	134	150	o 166	ì 182	ñ 198	μ 214	230	246
7	135	151	f 167	ī 183	Ē 199	Σ 215	231	247
8	136	152	₡ 168	î 184	Ɔ 200	σ 216	232	248
9	137	153	½ 169	ö 185	i 201	x̄ 217	233	249
A	138	154	N T 170	ó 186	Å 202	T_L 218	234	250
B	139	155	T X 171	ò 187	ϕ 203	X 219	235	251
C	140	156	¥ 172	ō 188	θ 204	∞ 220	236	252
D	141	157	¼ 173	ô 189	ä 205	± 221	237	253
E	142	158	Ā 174	ü 190	á 206	÷ 222	238	254
F	143	159	ë 175	ú 191	à 207	π 223	239	255

(SP: Space)

2)　IBM Character Set #1（DIPスイッチ1：OFF，DIPスイッチ2：ON）

Hexa-decimal	0	1	2	3	4	5	6	7
0	0	16	SP 32	0 48	@ 64	P 80	` 96	p 112
1	1	17	! 33	1 49	A 65	Q 81	a 97	q 113
2	2	DC2 18	" 34	2 50	B 66	R 82	b 98	r 114
3	3	19	# 35	3 51	C 67	S 83	c 99	s 115
4	4	DC4 20	$ 36	4 52	D 68	T 84	d 100	t 116
5	5	21	% 37	5 53	E 69	U 85	e 101	u 117
6	6	22	& 38	6 54	F 70	V 86	f 102	v 118
7	BEL 7	23	' 39	7 55	G 71	W 87	g 103	w 119
8	8	CAN 24	(40	8 56	H 72	X 88	h 104	x 120
9	9	25	) 41	9 57	I 73	Y 89	i 105	y 121
A	LF 10	SUB 26	* 42	: 58	J 74	Z 90	j 106	z 122
B	11	ESC 27	+ 43	; 59	K 75	[91	k 107	{ 123
C	FF 12	FS 28	, 44	< 60	L 76	\ 92	l 108	¦ 124
D	CR 13	29	− 45	= 61	M 77	] 93	m 109	} 125
E	SO 14	30	. 46	> 62	N 78	^ 94	n 110	~ 126
F	SI 15	31	/ 47	? 63	O 79	_ 95	o 111	127

(SP: Space)

Hexa-decimal	8	9	A	B	C	D	E	F
0	128	144	á 160	⣿ 176	└ 192	╙ 208	α 224	≡ 240
1	129	145	í 161	▓ 177	┴ 193	╤ 209	β 225	± 241
2	130	DC2 146	ó 162	▓ 178	┬ 194	╥ 210	Γ 226	≥ 242
3	131	147	ú 163	┃ 179	├ 195	╙ 211	π 227	≤ 243
4	132	DC4 148	ñ 164	┫ 180	─ 196	╘ 212	Σ 228	⌠ 244
5	133	149	Ñ 165	╣ 181	┼ 197	╒ 213	σ 229	⌡ 245
6	134	150	ª 166	╢ 182	╞ 198	╓ 214	μ 230	÷ 246
7	BEL 135	151	º 167	╖ 183	╟ 199	╫ 215	τ 231	≈ 247
8	136	CAN 152	¿ 168	╕ 184	╚ 200	╪ 216	Φ 232	° 248
9	137	153	⌐ 169	╡ 185	╔ 201	┘ 217	Θ 233	∙ 249
A	LF 138	SUB 154	¬ 170	╢ 186	╩ 202	┌ 218	Ω 234	· 250
B	139	ESC 155	½ 171	╗ 187	╦ 203	▉ 219	δ 235	√ 251
C	FF 140	FS 156	¼ 172	╝ 188	╠ 204	▁ 220	∞ 236	n 252
D	CR 141	157	¡ 173	╜ 189	═ 205	▊ 221	ø 237	² 253
E	SO 142	158	« 174	╛ 190	╬ 206	▊ 222	∈ 238	■ 254
F	SI 143	159	» 175	┐ 191	╧ 207	▉ 223	∩ 239	255

3)　IBM Character Set #2（DIPスイッチ1：ON，DIPスイッチ2：OFF）

Hexa-decimal	0	1	2	3	4	5	6	7
0	0	16	SP 32	0 48	@ 64	P 80	` 96	p 112
1	1	17	! 33	1 49	A 65	Q 81	a 97	q 113
2	2	DC2 18	" 34	2 50	B 66	R 82	b 98	r 114
3	♥ 3	19	# 35	3 51	C 67	S 83	c 99	s 115
4	♦ 4	DC4 20	$ 36	4 52	D 68	T 84	d 100	t 116
5	♣ 5	§ 21	% 37	5 53	E 69	U 85	e 101	u 117
6	♠ 6	22	& 38	6 54	F 70	V 86	f 102	v 118
7	BEL 7	23	' 39	7 55	G 71	W 87	g 103	w 119
8	8	CAN 24	(40	8 56	H 72	X 88	h 104	x 120
9	9	25	) 41	9 57	I 73	Y 89	i 105	y 121
A	LF 10	SUB 26	* 42	: 58	J 74	Z 90	j 106	z 122
B	11	ESC 27	+ 43	; 59	K 75	[91	k 107	{ 123
C	FF 12	FS 28	, 44	< 60	L 76	\ 92	l 108	¦ 124
D	CR 13	29	- 45	= 61	M 77	] 93	m 109	} 125
E	SO 14	30	. 46	> 62	N 78	^ 94	n 110	~ 126
F	SI 15	31	/ 47	? 63	O 79	_ 95	o 111	127

(SP: Space)

Hexa-decimal	8	9	A	B	C	D	E	F
0	Ç 128	É 144	á 160	⣿ 176	└ 192	╨ 208	α 224	≡ 240
1	ü 129	æ 145	í 161	▓ 177	┴ 193	╤ 209	β 225	± 241
2	é 130	Æ 146	ó 162	▓ 178	┬ 194	╥ 210	Γ 226	≥ 242
3	â 131	ô 147	ú 163	│ 179	├ 195	╙ 211	π 227	≤ 243
4	ä 132	ö 148	ñ 164	┤ 180	─ 196	╘ 212	Σ 228	⌠ 244
5	à 133	ò 149	Ñ 165	╡ 181	┼ 197	╒ 213	σ 229	⌡ 245
6	å 134	û 150	ª 166	╢ 182	╞ 198	╓ 214	µ 230	÷ 246
7	ç 135	ù 151	º 167	╖ 183	╟ 199	╫ 215	τ 231	≈ 247
8	ê 136	ÿ 152	¿ 168	╕ 184	╚ 200	╪ 216	Φ 232	° 248
9	ë 137	Ö 153	⌐ 169	╣ 185	╔ 201	┘ 217	Θ 233	∙ 249
A	è 138	Ü 154	¬ 170	║ 186	╩ 202	┌ 218	Ω 234	· 250
B	ï 139	¢ 155	½ 171	╗ 187	╦ 203	■ 219	δ 235	√ 251
C	î 140	£ 156	¼ 172	╝ 188	╠ 204	▬ 220	∞ 236	n 252
D	ì 141	¥ 157	¡ 173	╜ 189	═ 205	▮ 221	ø 237	² 253
E	Ä 142	₧ 158	« 174	╛ 190	╬ 206	▮ 222	∈ 238	■ 254
F	Å 143	ƒ 159	» 175	┐ 191	╧ 207	■ 223	∩ 239	255

4)　日本（DIPスイッチ1：OFF，DIPスイッチ2：OFF）

Hexa-decimal	0	1	2	3	4	5	6	7
0	0	16	SP 32	0 48	@ 64	P 80	` 96	p 112
1	1	17	! 33	1 49	A 65	Q 81	a 97	q 113
2	2	DC2 18	" 34	2 50	B 66	R 82	b 98	r 114
3	3	19	# 35	3 51	C 67	S 83	c 99	s 115
4	4	DC4 20	$ 36	4 52	D 68	T 84	d 100	t 116
5	5	21	% 37	5 53	E 69	U 85	e 101	u 117
6	6	22	& 38	6 54	F 70	V 86	f 102	v 118
7	BEL 7	23	' 39	7 55	G 71	W 87	g 103	w 119
8	8	CAN 24	(40	8 56	H 72	X 88	h 104	x 120
9	9	25	) 41	9 57	I 73	Y 89	i 105	y 121
A	LF 10	SUB 26	* 42	: 58	J 74	Z 90	j 106	z 122
B	11	ESC 27	+ 43	; 59	K 75	[91	k 107	{ 123
C	FF 12	FS 28	, 44	< 60	L 76	¥ 92	l 108	| 124
D	CR 13	29	− 45	= 61	M 77	] 93	m 109	} 125
E	SO 14	30	. 46	> 62	N 78	^ 94	n 110	― 126
F	SI 15	31	/ 47	? 63	O 79	_ 95	o 111	▩ 127

(SP: Space)

Hexa-decimal	8	9	A	B	C	D	E	F
0	SP 128	144	SP 160	— 176	タ 192	ミ 208	224	240
1	129	145	。 161	ア 177	チ 193	ム 209	225	241
2	130	146	「 162	イ 178	ツ 194	メ 210	226	242
3	131	147	」 163	ウ 179	テ 195	モ 211	227	243
4	132	148	、 164	エ 180	ト 196	ヤ 212	228	244
5	133	149	・ 165	オ 181	ナ 197	ユ 213	229	245
6	134	150	ヲ 166	カ 182	ニ 198	ヨ 214	230	246
7	135	151	ァ 167	キ 183	ヌ 199	ラ 215	231	247
8	136	152	ィ 168	ク 184	ネ 200	リ 216	232	248
9	137	153	ゥ 169	ケ 185	ノ 201	ル 217	233	249
A	138	154	ェ 170	コ 186	ハ 202	レ 218	234	250
B	139	155	ォ 171	サ 187	ヒ 203	ロ 219	235	251
C	140	156	ャ 172	シ 188	フ 204	ワ 220	236	252
D	141	157	ュ 173	ス 189	ヘ 205	ン 221	237	253
E	142	158	ョ 174	セ 190	ホ 206	゛ 222	238	254
F	143	159	ッ 175	ソ 191	マ 207	° 223	239	255

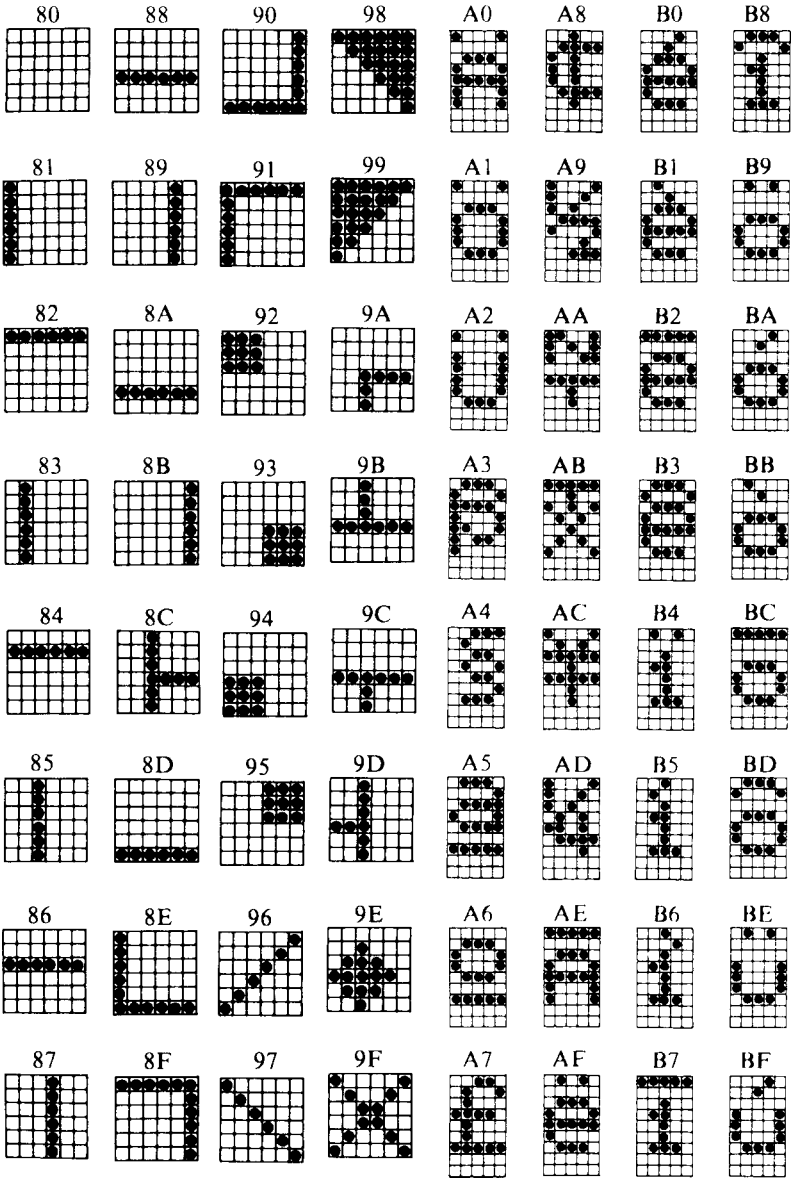
(SP: Space)

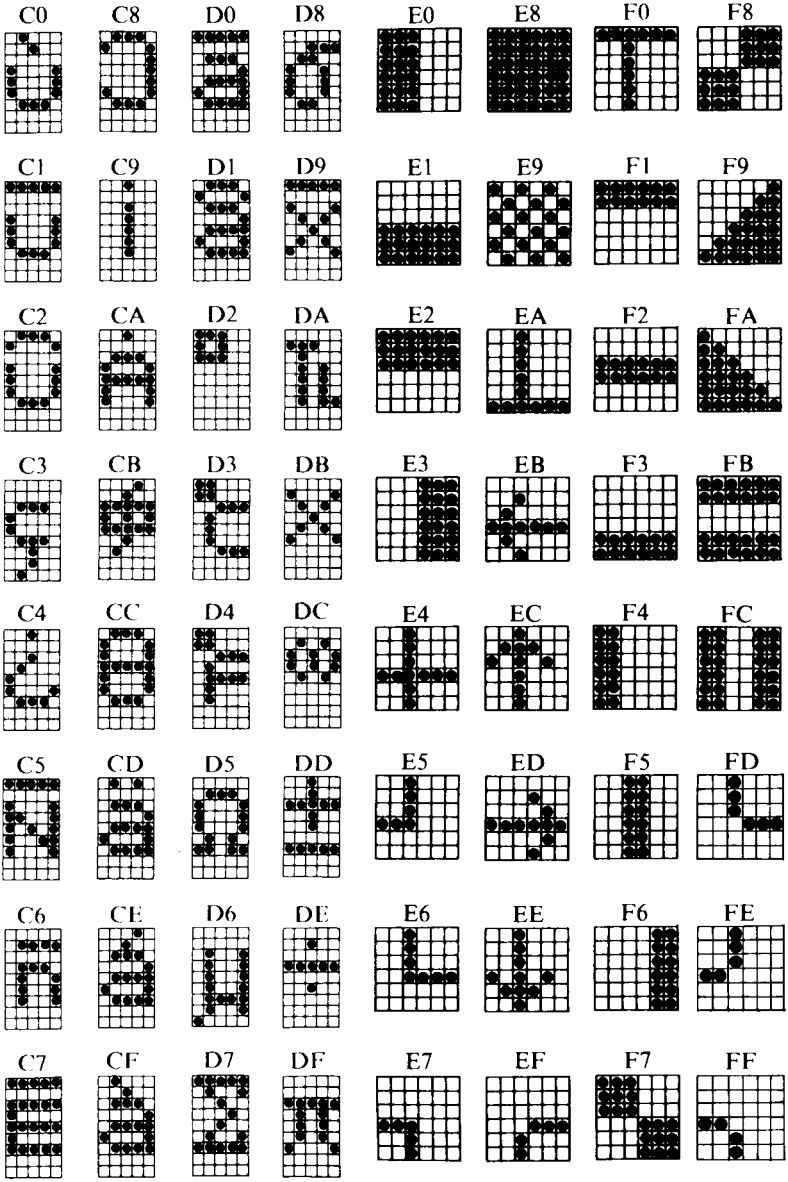
国際文字セット

Hexadecimal	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
U.S.A.	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
France	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
Germany	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
England	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
Denmark	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
Sweden	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
Italy	#	$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
Spain	₧	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
Japan	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	|	}	¯

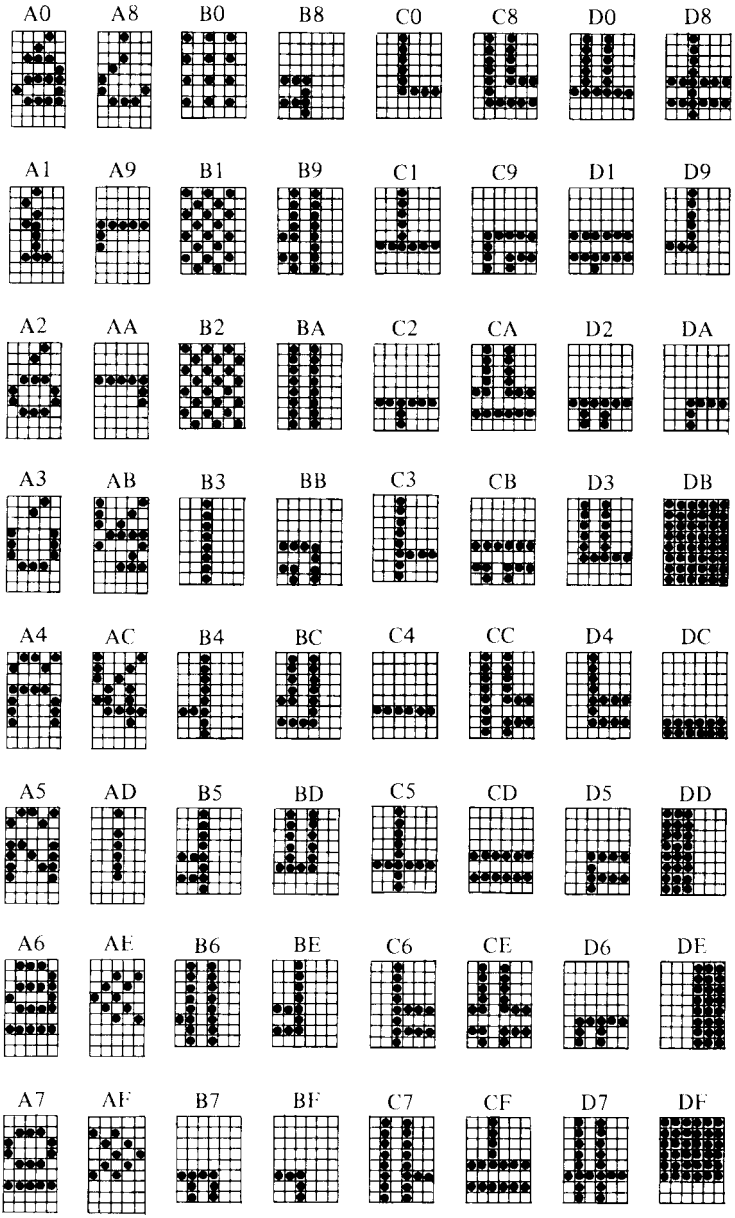
10. フォント表

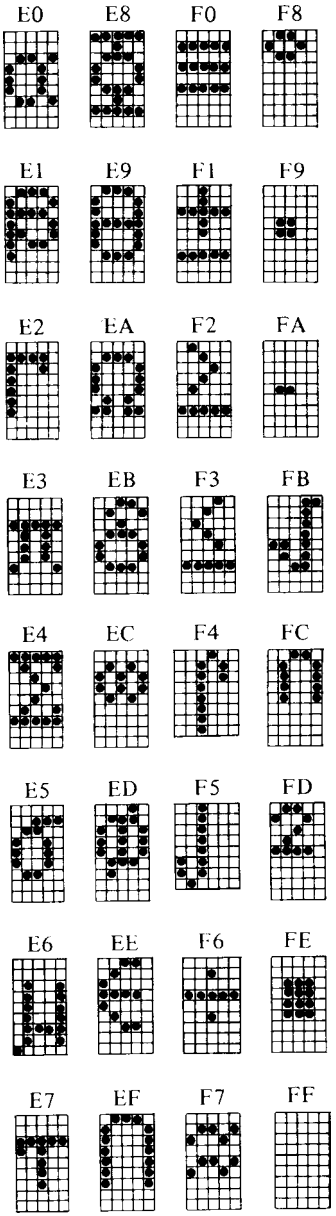
1)　U.S.A. & Europe（DIPスイッチ1：ON, DIPスイッチ2：ON）


80
88
90
98
A0
A8
B0
B8
81
89
91
99
A1
A9
B1
B9
82
8A
92
9A
A2
AA
B2
BA
83
8B
93
9B
A3
AB
B3
BB
84
8C
94
9C
A4
AC
B4
BC
85
8D
95
9D
A5
AD
B5
BD
86
8E
96
9E
A6
AE
B6
BE
87
8F
97
9F
A7
AF
B7
BF

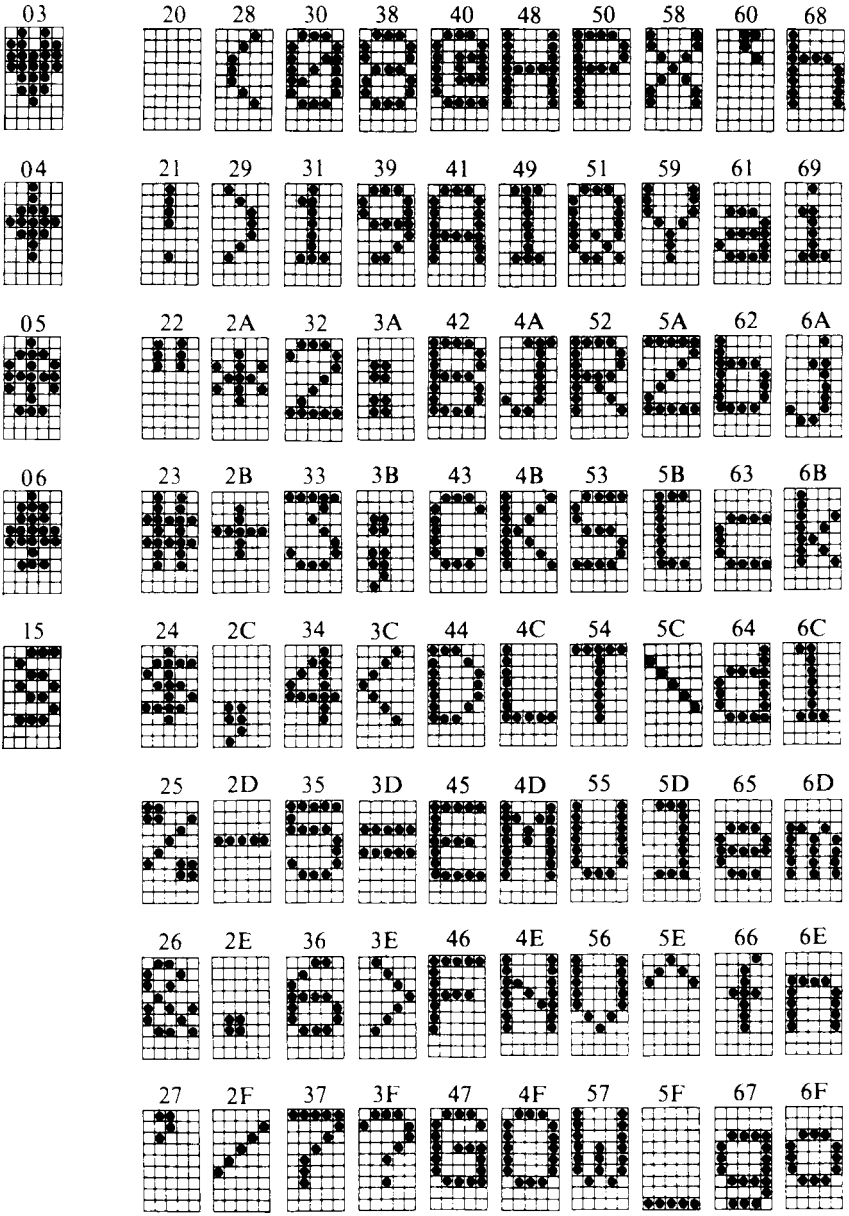

C0
C8
D0
D8
E0
E8
F0
F8
C1
C9
D1
D9
E1
E9
F1
F9
C2
CA
D2
DA
E2
EA
F2
FA
C3
CB
D3
DB
E3
EB
F3
FB
C4
CC
D4
DC
E4
EC
F4
FC
C5
CD
D5
DD
E5
ED
F5
FD
C6
CE
D6
DE
E6
EE
F6
FE
C7
CF
D7
DF
E7
EF
F7
FF

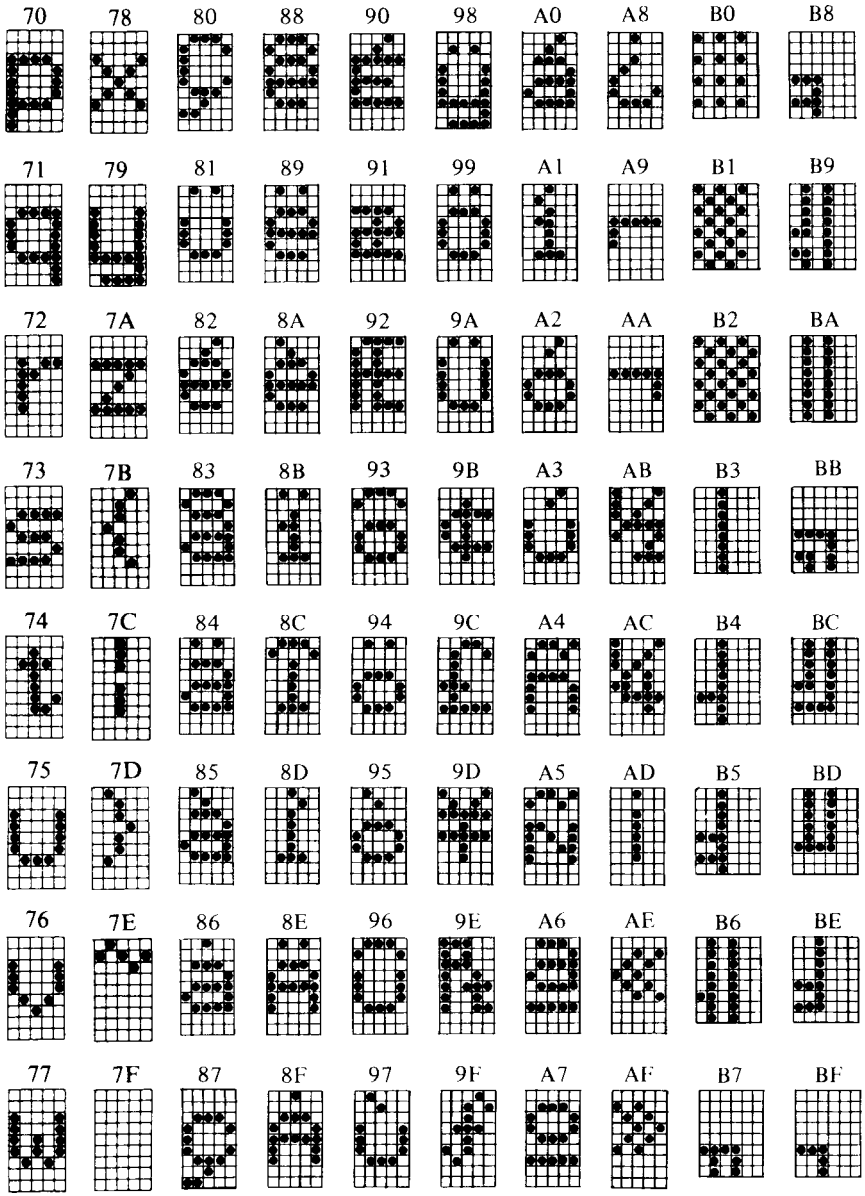
2)　IBM Character Set #1（DIPスイッチ1：OFF，DIPスイッチ2：ON）

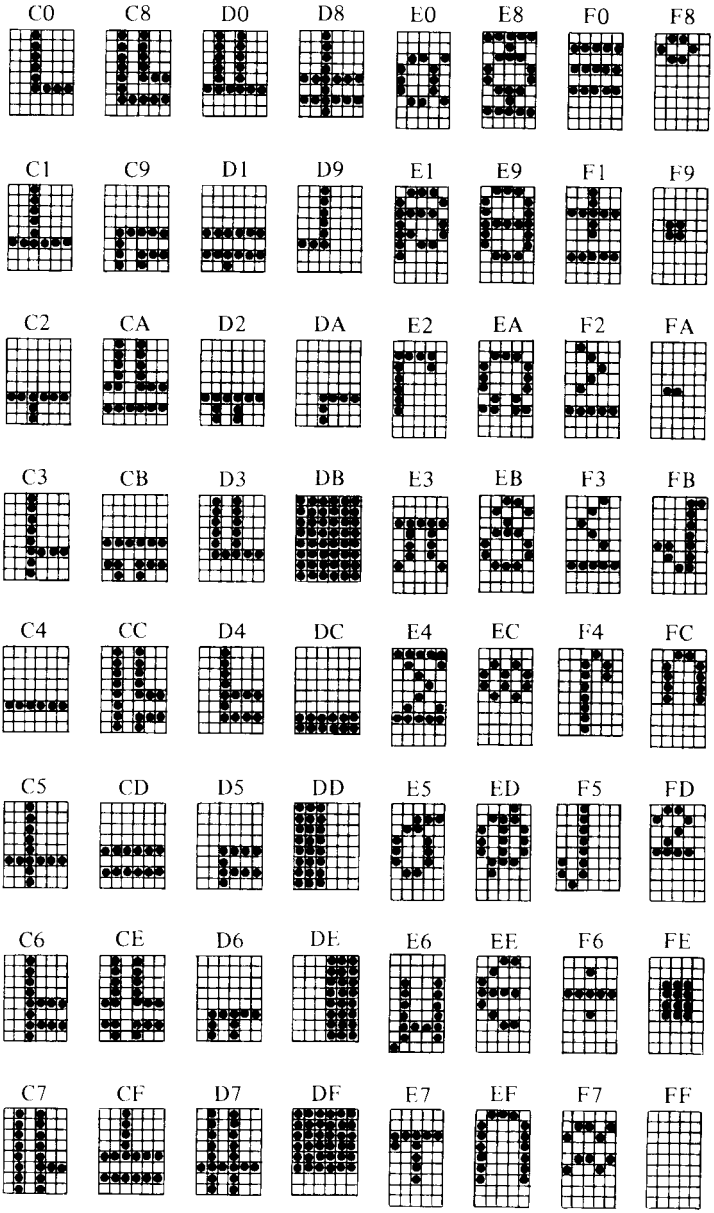

A0
A8
B0
B8
C0
C8
D0
D8
A1
A9
B1
B9
C1
C9
D1
D9
A2
AA
B2
BA
C2
CA
D2
DA
A3
AB
B3
BB
C3
CB
D3
DB
A4
AC
B4
BC
C4
CC
D4
DC
A5
AD
B5
BD
C5
CD
D5
DD
A6
AE
B6
BE
C6
CE
D6
DE
A7
AF
B7
BF
C7
CF
D7
DF


E0
E8
F0
F8
E1
E9
F1
F9
E2
EA
F2
FA
E3
EB
F3
FB
E4
EC
F4
FC
E5
ED
F5
FD
E6
EE
F6
FE
E7
EF
F7
FF

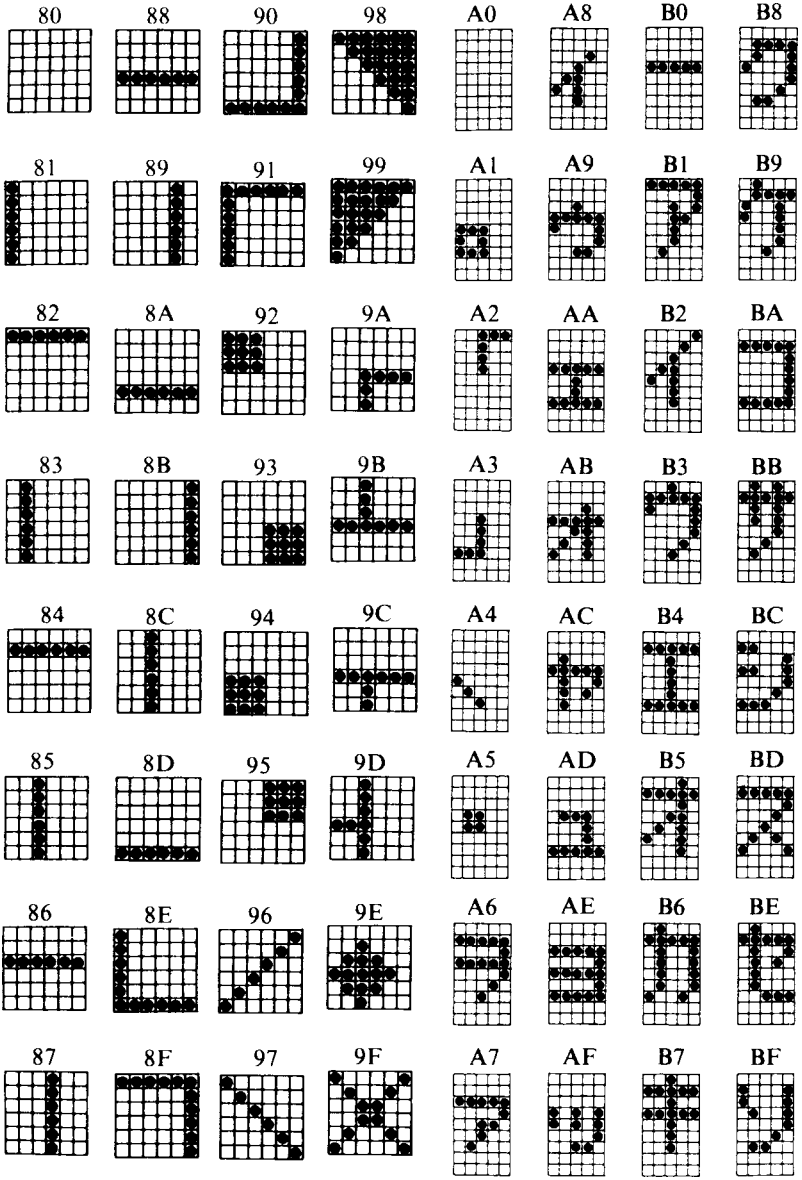
3)　IBM Character Set #2（DIPスイッチ1：ON，DIPスイッチ2：OFF）

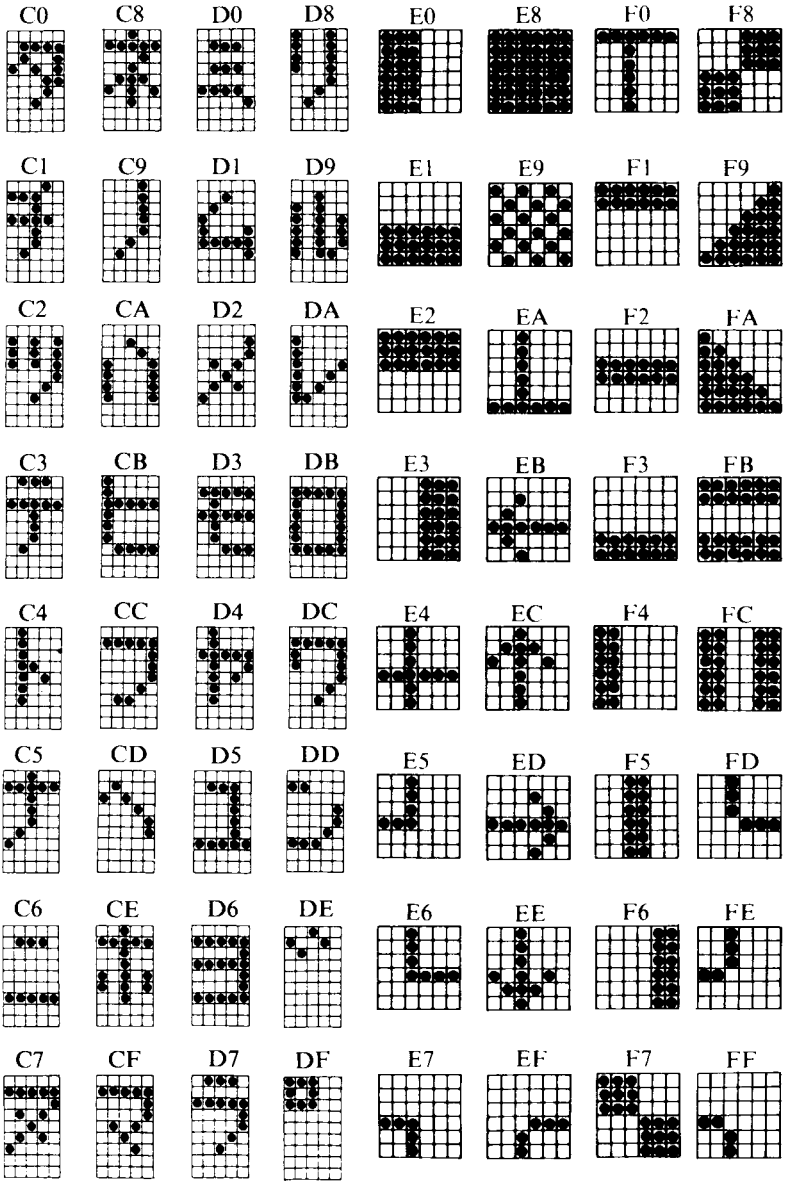



70
78
80
88
90
98
A0
A8
B0
B8
71
79
81
89
91
99
A1
A9
B1
B9
72
7A
82
8A
92
9A
A2
AA
B2
BA
73
7B
83
8B
93
9B
A3
AB
B3
BB
74
7C
84
8C
94
9C
A4
AC
B4
BC
75
7D
85
8D
95
9D
A5
AD
B5
BD
76
7E
86
8E
96
9E
A6
AE
B6
BE
77
7F
87
8F
97
9F
A7
AF
B7
BF

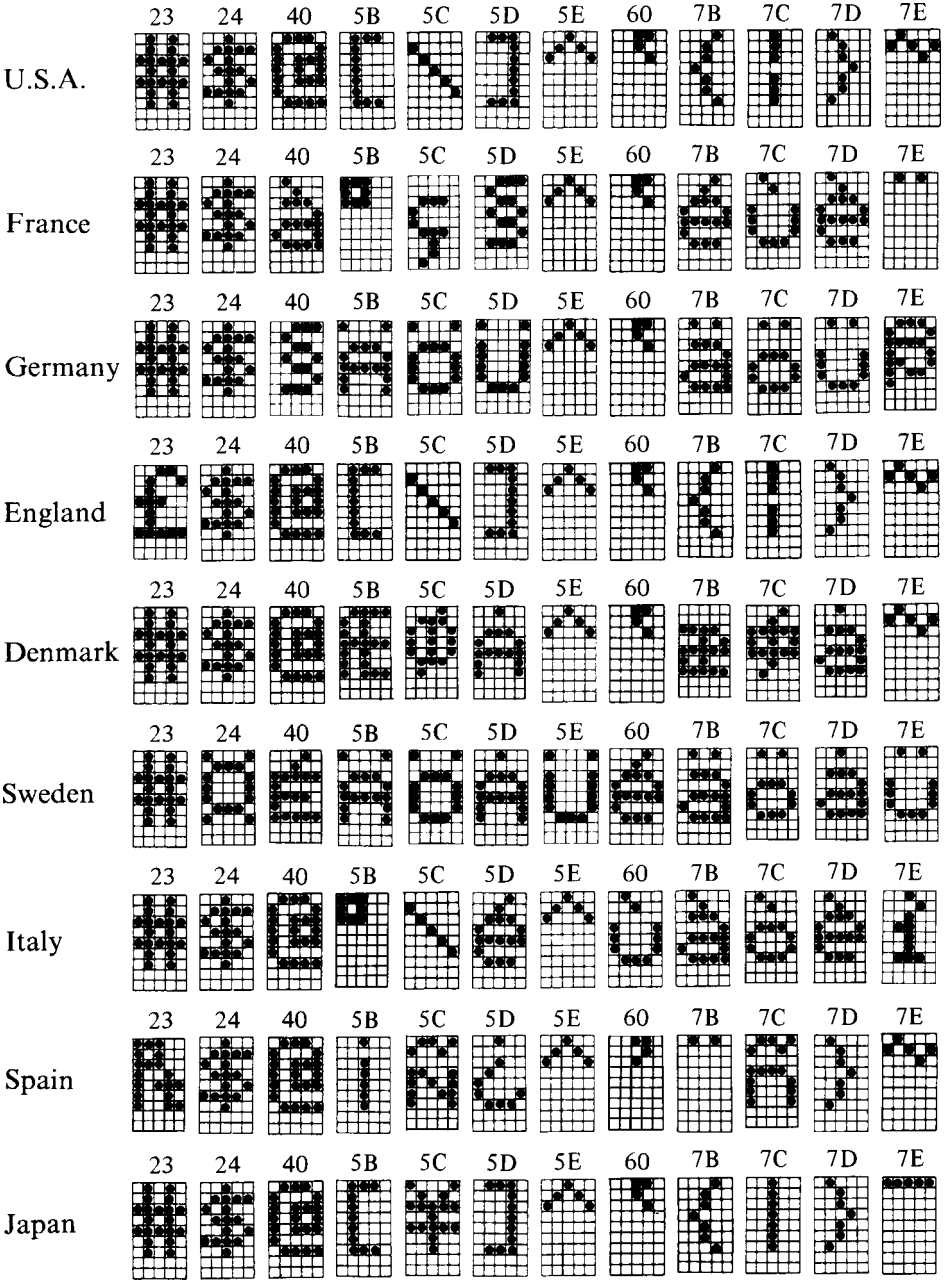

C0
C8
D0
D8
E0
E8
F0
F8
C1
C9
D1
D9
E1
E9
F1
F9
C2
CA
D2
DA
E2
EA
F2
FA
C3
CB
D3
DB
E3
EB
F3
FB
C4
CC
D4
DC
E4
EC
F4
FC
C5
CD
D5
DD
E5
ED
F5
FD
C6
CE
D6
DE
E6
EE
F6
FE
C7
CF
D7
DF
E7
EF
F7
FF

4)　日本（DIPスイッチ1：OFF，DIPスイッチ2：OFF）


80
88
90
98
A0
A8
B0
B8
81
89
91
99
A1
A9
B1
B9
82
8A
92
9A
A2
AA
B2
BA
83
8B
93
9B
A3
AB
B3
BB
84
8C
94
9C
A4
AC
B4
BC
85
8D
95
9D
A5
AD
B5
BD
86
8E
96
9E
A6
AE
B6
BE
87
8F
97
9F
A7
AF
B7
BF


C0
C8
D0
D8
E0
E8
F0
F8
C1
C9
D1
D9
E1
E9
F1
F9
C2
CA
D2
DA
E2
EA
F2
FA
C3
CB
D3
DB
E3
EB
F3
FB
C4
CC
D4
DC
E4
EC
F4
FC
C5
CD
D5
DD
E5
ED
F5
FD
C6
CE
D6
DE
E6
EE
F6
FE
C7
CF
D7
DF
E7
EF
F7
FF

国際文字セット


23 24 40 5B 5C 5D 5E 60 7B 7C 7D 7E
U.S.A.
France
Germany
England
Denmark
Sweden
Italy
Spain
Japan

－MEMO－

スター精密株式会社
電子機器事業部　〒424-0066　静岡県清水市七ッ新屋536
電話 0543-47-0112（営業直通）

Printed in Japan, 80870170